

# 横浜市福祉サービス第三者評価結果報告書

2018年 3月 7日

株式会社こどもの森 鴨居こども園 様

〒 131-0032  
所在地 東京都墨田区東向島6-37-4-1002  
評価機関 一般社団法人アクティブ ケア アンド サポート  
指定評価機関番号 第11号  
電話番号 03-6657-4511  
代表者氏名 代表理事 小池一步 印

以下のとおり評価を行いましたので報告します。

事業所名	株式会社こどもの森 鴨居こども園
報告書作成日	2018年 2月14日 (評価に要した期間6か月)
評価機関	一般社団法人 アクティブ ケア アンド サポート
評価調査員	(神機構-632、横浜市-339)
評価調査員	(神機構-932、横浜市-378)
評価調査員	(神機構-、横浜市-)

## 評価方法

自己評価方法 (実施期間:2017年9月27日~2017年11月20日)	評価機関が提供した手引きを参照しながら、園長が作成し、合議の上、自己評価をまとめた。
評価調査員による評価方法 (実施期間:2018年12月12日~2018年2月14日)	事前訪問、提出書類、家族アンケート結果並びに訪問調査の結果に基づいて評価調査員が合議し評価結果をまとめ、評価委員会で決定した。
利用者家族アンケート実施方法 (実施期間:2017年10月13日~2017年10月30日)	保育園から家族へ調査票を配布してもらい、記入後評価機関へ直接郵送する方式により回収した(61世帯中51世帯、回収率84%)。
利用者本人調査方法 (実施期間:2018年1月24日~2018年1月25日)	訪問調査において、評価調査員が分担してこどもの遊びや生活の様子を観察し、必要に応じ職員や子どもに質問した。

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。  
本報告書のうち、

- 横浜市は定める部分を公表することに同意します。
- 別添えの理由書により、一部について、公表に同意しません。
- 別添えの理由書により、公表には同意しません。

年 月 日

事業者代表者氏名

## 全体の評価講評

特に良いと思われる点
<p>一人一人の子どもを大切に保育を行っています</p> <p>目標を「明るく元気で丈夫な子、あいさつのできる子 愛と思いやりのある子 感謝の心をもてる子」としています。保育は「和と輪」を合言葉とし、家庭的で温かな環境の中で、子どもを一人一人の人格を尊重した「かけがえのない大切な一人」として愛され、認められる幸せが感じられるように、色々な関りを通して互いに相手を大切に思いやる心を育むことを目標としています。子どもたちの生き生きとした表情が目飛び込んでくる保育園、子どもたちと職員の信頼関係の深さが感じられ、やさしい言葉かけが印象的です。子どもの最善の利益が図られていると感じました。</p>
<p>子どもが年齢や発達に合わせて自由に表現できるように環境設定しています</p> <p>朝の会で、登園した子ども全員が季節の歌を歌ったり、体操や遊戯をして体を楽しく動かしています。また、幼少体育指導士の資格を取得した職員が体操指導やリトミックの時間を設け、その時は音に合わせて動くテンポを変えたり動物になりきったりしています。クレヨンやクレパスを用意し、自由に画帳に絵を描いたりして表現しています。幼児一人一人の作品を部屋いっぱい飾っていました。クレヨンなどの画材・粘土なども自由に使えるようにしています。子どもは、画帳に自由に絵を描いたり、自分が作った折り紙を貼ったりしています。</p>
<p>地域との交流を進め、開かれた保育園となるように努めています</p> <p>区の「みどりっこカレンダー」(月刊)に、育児相談や園庭開放、交流保育を掲載し、市民へ情報を提供しています。夏祭りや運動会などの行事に地域の人々を招待しています。毎年、区の「みどりっこまつり」に参加し、ベビーコーナーを設けたり、体操をしたり、わらべ唄を歌ったりして、他の保育園の子どもや地域の人々と交流しています。5歳児は近隣の小学校へ出かけ、1年生と交流しています。散歩や外の掃除のとき、近隣の人へ挨拶の声をかけたり、放送機材や体操道具を地域の人に貸し出したりと良い関係を築いています。地域における子育て事業を意識した、開かれた運営に努めています。</p>
<p>人材育成のための研修制度や評価制度を充実させ、活用しています</p> <p>本部は人材育成のために研修体系を整備し、これに基づいて多様な研修を用意しています。本部作成の「スタッフシート」によって職員の目標管理と評価を行い、能力向上を図っています。必須研修として、新卒向けをはじめ、2年目、中堅、リーダー、主任、園長を用意しています。また、栄養士研修、運動会研修、リトミック研修、障害児・要配慮児研修などは希望により受講することができます。園長は、年2回、職員と個別面談を行い、「スタッフシート」を利用して日常の業務を自己評価し、園長の評価を得て、自分の得意分野や足りないところに気づき、受講すべき研修を決め、保育技術向上とやる気の向上につなげています。</p>
さらなる改善が望まれる点
<p>感染症への取り組みについて保護者の意識を求める工夫が求められます</p> <p>感染症について、入園時の「入園のしおり」や「感染症による登園許可書・登園届について」という文書で知らせています。感染症が発症した時は、玄関に「感染症のお知らせ」を掲示し、保護者へ注意を促しています。これまでの医師の診断による登園許可証のほか、受診後に保護者が記入する登園届を加えました。症状が治癒する前に登園したり、医療機関を受診せずに登園したりする子どもが出てきていると見られることから、今後、感染症の拡大(まん延)防止に保護者の理解・協力が得られるようにさらなる工夫が望まれます。</p>
<p>保護者の意向を踏まえた不審者侵入対策のさらなる取り組みが期待されます</p> <p>不審者などの侵入防止策として、玄関扉はオートロック式とし、来園者に対し、ドアホンを押さないと開かないようにしています。扉は正しい暗証番号の入力で開くようになっていて、暗証番号は随時変更しています。不審者対応マニュアルを用意し、また、年1回火災などの避難訓練時に不審者侵入訓練を実施しています。今回の利用者家族調査では、「外部からの不審者侵入を防ぐ対策について」(問5-3)に対し、「不満」または「どちらといえば不満」と答えた人が回答者63人中8人(12%)で、自由意見には、セキュリティーの強化や防犯カメラの見直しを希望する記述がありました。調査の結果を踏まえた今後の取り組みが期待されます。</p>
<p>長期計画と年間事業計画との整合性を図り、理念・方針の実現に取り組むことが期待されます</p> <p>本部が中・長期的展望・視野に立って「教育経営計画書」を作成しています。保育園は開園の2010年を初年度とする10か年計画を策定しています。保育目標として、明るく元気で丈夫な子②あいさつのできる子、愛と思いやりのある子などを掲げています。本年度は、8年目、保育の実施面で、5歳児の交流保育への積極的参加や系列園との行事交流による経験を広げることなどに取り組んでいます。他方、年間事業計画には、11時間開所や延長保育、一時保育、業務分担などを取り上げ、長期計画との関連性が明らかでないところが見られました。今後、長期計画の進捗状況の確認と併せて、進む方向性を示す長期計画を踏まえて年度事業計画を策定することが期待されます。</p>

# 横浜市福祉サービス第三者評価 分類別結果

## 評価領域 I 利用者(子ども本人)の尊重

### 評価分類 I-1 保育方針の共通理解と保育課程等の作成

#### 評価項目 I-1-1(1)

保育の理念や基本方針が利用者本人を尊重したものになっており、全職員が理解し、実践しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育の理念や基本方針が利用者本人を尊重したものとなっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員が基本方針を理解している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスの実施内容は、保育の基本方針に沿っている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目 I-1-1(2)

保育課程は、保育の基本方針に基づき、子どもの最善の利益を第一義にして作成されているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程は子どもの最善の利益を第一義にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育の基本方針や家庭の状況、地域の実態、周囲の環境を考慮して作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程の作成にあたっては、全職員が関わっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程は、入園時や年度当初には必ず保護者に説明している。また、改定した時には随時保護者に説明している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目 I-1-1(3)

日常の保育を通して子どもの意見や意思を汲み取る努力をし、指導計画に反映させているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育計画に基づき、年齢ごとに指導計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 理解できる子どもには、必要なことをきちんと説明し、納得できることを大切にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 態度・表情などから子どもの意思を汲み取り、言語化できる子どもからは意見・要望を聞いている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの意見・意思を指導計画の見直しに活かし、子どもの自主性や主体性を育て、発揮できるような指導計画となっており、計画には柔軟性を持たせている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価分類 I-1 評価の理由(コメント)

評価の理由(コメント)		評価
<p>「おうちの次に大好きな場所」となるように「かけがえのない大切な一人」として育てています                      保育目標を「明るく、元気で丈夫な子。あいさつのできる子。愛と思いやりのある子。感謝の心をもてる子」としています。保育は「和と輪」を合言葉とし、家庭的で温かな環境の中で子ども一人一人の人格を尊重し、「かけがえのない大切な一人」として愛され認められる幸せが感じられるように多様な関りを通して互いに相手を大切に、思いやる心を育てることを目標として、保育を行っています。</p>		  
<p>保育課程は、子どもの最善の利益を第一に、作成しています                      保育理念・基本方針・保育園の目標に基づいて、保育課程は子どもの状況を見ながら作成しています。0歳児の保育課程は、月齢に幅があることを考慮し子どもに合った保育を行うために月齢が進むごとに見直しています。保育課程の作成には職員全員が参加しています。乳児期は家庭的な雰囲気の中で落ち着いて生活できるように配慮し、幼児期は体操やリズム、食育、クッキング、英語など様々な体験の機会を設けています。保育課程は、入園時や年度初めに保護者に説明しています。</p>		
<p>日常の保育を通して、子どもの意見や意思を汲み取り指導計画に反映しています                      1歳児以上の年間指導計画は、前年度末の子どもの様子を踏まえ、子どもの意見や意思を汲み取って作成します。乳児は、4月の子ども一人一人の様子を見て個別指導計画を作成しています。子どもが理解できるように発達に合った話し方を工夫しています。制作や行事なども子どもが期待感を持てるように取り組んでいます。職員全員が子どもを把握したうえでその気持ちを汲み取って保育を行っています。指導計画には、柔軟性をもたせています。</p>		

## 評価分類 I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施

### 評価項目 I-2-(1)

入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題を把握しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に面接している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの様子をよく観察している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 入園までの生育歴や家庭での状況を把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 面接時に把握された記録は、日々の保育に活かされている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-2-(2)

新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮保育(ならし保育)が必要な場合は保護者への説明を十分行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 0、1歳の新入園児に対しては個別に主担当保育者が決まっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが心理的拠り所とする物の持ち込みができる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの生活の連続性の視点から、保護者へのていねいな連絡をノートで行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 在園児への配慮がなされている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-2-(3)

子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの発達や状況に応じて指導計画の作成・評価・見直しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価、改訂にあたっては、複数の職員が参画して作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価、改訂にあたっては、保護者の意向も反映している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価分類 I-2 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
年度初めの入園説明会で、自由に遊ぶ親子の様子を観察しています	
入園説明会は、親子で参加してもらい、子どもが自由に遊ぶ様子や保護者との関わり方を観察しています。事前に、保護者から児童票をはじめ、健康台帳などに入園までの成育歴や家庭での状況を記入して提出してもらいます。特に、乳児は睡眠や食事の状況を確認しています。入園後の6月と翌年の2月に個別面談を行います。面接時に聞き取った内容は記録し、個人ファイルに綴っておきいつでも見られるようにしています。	
新入園児の受け入れ時は、環境の変化に慣れていけるように配慮しています	
また、入園説明会では、慣らし保育に関する資料を配付するほか、新入園の0・1歳児の保護者には、園長と担当が個別に面談し、食事や排せつについて説明しています。子どもの心理的なよりどころとなるものがあれば、持参してもらっています。2週間位の間に徐々に在園時間を長くし、保育園の生活に慣れていけるように進めています。0・1・2歳までは、連絡帳に体温・睡眠・排泄など当日の様子を記入しています。在園児には年度末に移行期を設け、次年度の保育室に移り新しい環境に慣れるように配慮しています。	  
状況の変化に応じて指導計画を変更します	
子どもの発達や状況に応じて指導計画の見直しを行います。離乳食やトイレトレーニングは、個別に保護者と相談し、子どもに無理のないように互に連絡を取り合いながら進めています。毎月の職員会議で、各クラスの子どもの様子を伝え共有しています。保護者の意見を尊重し、希望にできる限り合わせるように努めています。登園時、早番職員が保護者から日常の細かい希望や連絡事項を聞き、朝のうちに全クラスに伝えています。	

### 評価分類 I-3 快適な施設環境の確保

#### 評価項目 I-3-1

子どもが快適に過ごせるような環境(清潔さ、採光、換気、照明等)への配慮がなされているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園の屋内・外とも、常に清潔に保たれている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通風・換気等が確保され、気になる臭いを取り除く工夫をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 施設内の温・湿度の管理が日々適切に行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 陽光を十分取り入れるよう配慮している。	
<input checked="" type="checkbox"/> 音楽や保育者の声などが騒音にならないよう、配慮している。		
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目 I-3-2




沐浴設備、温水シャワーなど体を清潔にできる設備があるか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 沐浴設備がある(ただし、0歳児保育実施施設)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 温水シャワーの設備がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 沐浴・温水シャワー等の設備の管理や清掃が十分に行われている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目 I-3-3

子どもの発達に応じた環境が確保されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 低年齢児には、小集団保育が行われるよう、保育室の使い方を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食べる・寝るなどの機能別の空間を確保している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 屋内に異年齢児間の交流の場がある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類 I-3 評価の理由(コメント)		評価
子どもが快適に過ごせるように清潔で明るい環境設備に努めています		  
<p>保育室は、こまめに履き掃除やモップをかけ清潔にしています。「掃除チェック表」を用いて遅番職員が点検しています。室内の換気扇は常に作動させるとともに、毎朝と午睡後に窓を開けて換気を行っています。各保育室に加湿器を設置し、除菌・消臭を行っています。保育室は窓が多く、午睡時以外はカーテンを開けて明るさを保っています。朝や夕方の合同保育時や午睡時は、オルゴールの音量を調節しています。</p>		
<p>沐浴設備、温水シャワーなどで体を清潔に保つようになっています</p> <p>沐浴設備は乳児トイレに設置しています。夏期に汗をかいた時や下痢などで汚れた時のほか、おむつかぶれをしている子どものおむつ替え時などに使用します。温水シャワーは、沐浴設備のシャワーヘッドを使用しています。毎日、「掃除チェック表」で沐浴台の掃除を管理しています。シャワーの温度は調理室で調節するため、使用する際に職員が調理室で確認しています。</p>		
<p>子どもの発達に応じた保育環境を確保しています</p> <p>0歳児は、保育室で食事をし、その後昼寝をします。1・2歳児は、保育室で食事と昼寝の場を分けています。幼児は、3・4・5歳児の部屋で食事をし、真ん中の部屋で昼寝をします。朝夕の合同保育を行っています。誕生日会や七夕、雛祭りなどの行事は、幼児クラスに全員が集まって行っています。3~5歳児は、毎月クッキング食育を合同で行うほか、散歩・室内遊びなど普段の活動の中でも互いに関わりを持っています。</p>		



## 評価分類 I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力

### 評価項目 I-4-(1)

子ども一人一人の状況に応じて保育目標を設定し、それに応じた個別指導計画を作成しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 0~1歳児については、個別指導計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 幼児についても、特別な課題がある場合には、個別指導計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個別の目標・計画は定期的(月1回を目安)に見直すのみでなく、子どもの発達状況に合わせ、柔軟に変更・見直しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個別指導計画の作成・見直しにおいて、重要部分を保護者に説明し、同意を得ている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-4-(2)

子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、その記録があるか

判断基準		評価
A	Bに該当した上で、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもや家庭の個別の状況・要望が決められた書式に記録している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 入園後の子どもの成長発達記録がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの記録内容は全職員が共有できるしくみにしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な申し送り事項が記録され、進級時等に伝達されている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 保育所児童保育要録を小学校に送付している。その上で、Aの中で2つ以上に該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する。または、該当しない。	

### 評価分類 I-4 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p>個別指導計画を作成し、発達や変化に応じて柔軟に変更し対応しています</p> <p>乳児は担当職員が、毎月個別指導計画を作成し、一人一人の発達に合わせて保育を行っています。配慮の必要な子どもにも、個別指導計画を作成し、その子どもに合った保育を行っています。指導計画について、前月の子どもの姿を振り返り、子どもの気持ちや行動に波があることを考慮し、担当職員が園長・主任などとミーティングを行い、子どもとの関わり方や活動の参加など保育内容や配慮事項を柔軟に見直し、変更しています。保護者とは、連絡帳や登降園時に伝えたり、情報交換を行ったりしています。</p>	  
<p>子ども一人一人に適切な対応をするための記録を作成しています</p> <p>子どもの生活の様子や成長・発達の様子を経過記録に記録しています。個人ファイルに、経過記録をはじめ、健康台帳・発達曲線(グラフ)など心身の発達・成長の記録を綴じています。個人ファイルは鍵付きの書庫に保管し、職員はいつでも確認できるように管理しています。進級時、これまでの担任が引き継ぎ書を作成し、新しい担任に引継いでいます。子どもの就学にあたり、保育所児童保育要録を作成し、それぞれの小学校に送付しています。</p>	

## 評価分類 I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み

### 評価項目 I-5-(1)

特に配慮を要する子どもを受け入れ、保育する上で必要な情報が職員間で共有化されているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当した上で、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 個別のケースについて会議で話し合わせ、記録がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 最新の情報を職員間で学習し、保育に活かしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 共有する情報は記録され、いつでも確認できるようファイリングされている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 特に配慮を要する子どもを積極的に受け入れる姿勢がある。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目 I-5-(2)

障害児保育のための環境整備、保育内容の配慮を行っているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリーなど、障害児保育のための環境整備に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の同意を得て、医療機関や専門機関から助言や情報が得られる体制をとっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害の特性を考慮した個別指導計画が立てられている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害児保育について全職員で学習し、話し合える体制ができています。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害児と障害のない子どもとの関わりに配慮をしている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(3)

虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待の定義が全職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待が明白になった場合に、関係機関に迅速に通告・相談する体制を整えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 疑わしい場合や見守りが必要な場合は関係機関との連携をとっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭支援の必要な保護者を援助し、虐待の予防に配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(4)




アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができていますか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どものかかりつけ医の指示を受け、適切な対応を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員にアレルギー疾患についての必要な知識や情報が周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギーにおいては、保護者との連携を密にし、 <b>除去食</b> を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> <b>除去食</b> を提供する場合は、誤食事故を防止するため専用トレイや専用食器、名札等を使用している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(5)

外国籍や帰国子女など、文化の異なる子どもに対して適切な配慮がされているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 文化(言語・表現・食事)や生活習慣、考え方の違いを認め尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 文化や生活習慣の違いを他の子どもたちが理解できるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 意思疎通が困難な場合の対応策がある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類 I-5 評価の理由(コメント)	評価
<p>特に配慮が必要な子どもの対応に取り組んでいます</p> <p>配慮が必要な子どもについて、職員会議で報告や話し合いを行い記録を残しています。職員は、配慮が必要な子どもや気になる子どもに関する研修に参加し、市の北部地域療育センターの現地研修にも参加しています。参加した職員は、研修報告書を提出し、職員全員が閲覧し、情報共有を図るとともに、日々の保育に生かします。配慮が必要な子どもには、個別に指導計画を作成し、特性を考慮して子どもの発達に合わせて事前準備を行うなど個別に保育を行っています。</p>	
<p>障害児保育のため、環境整備と保育の配慮に努めています</p> <p>配慮が必要と思われる子どもについて、個別指導計画を作成しています。計画や保育について、療育センターの巡回指導で得た助言を保護者に伝えるとともに、日々の保育に生かしています。その子どもが好きな場所や事務室で落ち着いて過ごせるように配慮しています。園内はバリアフリーで、障害者用トイレを整備しています。</p>	
<p>虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけています</p> <p>虐待防止マニュアルを備え、勉強会を開き、職員全員に周知しています。毎日子どもの視診を行い、疑われた時は、園長・主任に報告し、本部に連絡を入れ、関係機関と相談・通報する態勢を整えています。家庭環境に変化があった場合は、保護者に声をかけ、個別に話せる時間を設けるなど、普段より密にコミュニケーションを図れるように配慮しています。</p>	
<p>食物アレルギーを持つ子どもに対し、適切な援助に努めています</p> <p>食物アレルギーのある子どもには、保護者から医師の診断が記載された除去申請書及び投薬証明書を出してもらい、それに沿って除去食を提供しています。アレルギー疾患がある子どもには、塗り薬を預かり塗布することも行っています。受診までの間、除去申請書がなくても保護者と相談しながら対応しています。職員全員にアレルギー疾患の症状及び対応について、ミーティングや伝達ノートで周知しています。除去食を提供する場合は、専用のトレイに乗せテーブルを別にして提供しています。</p>	 
<p>外国籍の子どもなど、文化の異なる子どもに対し、経験を生かして取り組んでいます</p> <p>外国籍の子どもが入園し、その国の言葉を調べたり、絵カード使用したり、身振り手振りで対応しています。食事は保護者と相談して、食べやすい食事を提供しています。かつてある国の子どもが入園したことがあり、会話や連絡方法、食事、習慣など保護者の意向を確かめながら対応した経験を生かして取り組んでいます。</p>	



## 評価分類 I-6 苦情解決体制

評価項目 I-6-(1)




保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者委員に、直接苦情を申し立てることができる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して、意見箱・懇談会・アンケート等で進んで要望や苦情を聞いている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で意見を表明するのが困難な園児や保護者に対して具体的な配慮がなされている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 権利擁護機関など他機関の苦情解決窓口を紹介している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 要望・苦情を受け付ける担当者が決まっており、事前に保護者に説明されている。	
C	要望・苦情の受付窓口が明確にされていないなど、取り組みが不十分である。	

評価項目 I-6-(2)

要望や苦情等を受けて、迅速に対応できる仕組みになっているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者委員を交えて対応する仕組みができている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園単独で解決困難な場合には、外部の権利擁護機関や相談機関との連携体制がつけられている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要望や苦情の解決策が会議等を通じて職員に理解・周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 過去の苦情・トラブルや要望のデータを蓄積・整理し、解決に活かしている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 要望や苦情を受け付け対応するためのマニュアル等文書化されたものが整備されている。	
C	マニュアル等文書化されたものが整備されておらず取り組みが不十分である。	

評価分類 I-6 評価の理由(コメント)		評価
苦情解決体制を整え、利用者からの苦情を解決しています		  
苦情解決体制を整え、利用者からの苦情を解決しています。苦情解決体制を「入園のしおり」に掲載しているほか、玄関に掲示しています。苦情受付担当者を決め、園長を苦情解決責任者とし、第三者委員を設置しています。保護者との個人面談や保護者の代表が出席する運営委員会、行事ごとのアンケートなどによって、意見や要望、苦情を聞いています。最近の事例では、行事を手伝いたいという保護者の希望を受けて、手伝いのボランティアを募り、応募した保護者に楽しく手伝ってもらいました。		
苦情を迅速に解決する態勢を整えています		
苦情体制の第三者委員を本部以外の人に依頼し、苦情解決に客観性や社会性を持たせています。保育園単独で解決が困難な場合は、本部のほか、区役所や市の北部地域療育センターや児童相談所などと連携しています。保護者会や運営委員会で出された要望や苦情は、職員会議で話し合い、改善策を検討しています。毎月、本部の園長会で報告された系列園の苦情事例などを取り上げ、回覧し、同じことが起こらないように注意を喚起しています。		

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

### 評価分類Ⅱ-1 保育内容

#### [遊び]

##### 評価項目Ⅱ-1-1(1)

子どもが主体的に活動できる環境構成(おもちゃ・絵本、教材、落ち着いて遊べるスペースなど)ができていますか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもがおもちゃや教材等を自分で取り出して遊べるようになっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 年齢や発達にふさわしい環境構成に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもがそれぞれ落ち着いて遊べる環境を確保している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自分の好きなこととして遊び込める時間が十分に確保されている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(2)

遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの自由な発想を受け止め、それを集団活動に取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもがそれぞれ自由にごっこ遊びをしたり、落ち着いて一人で遊んだりしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉活動は、みんなで一緒に遊ぶ楽しさとともに、友だち関係やルールを守る等の社会性を重視して、年齢に応じて取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自由遊びの中で一人ひとりが興味・関心を持って遊べるよう、保育士が援助している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(3)

動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験が取り入れられているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 栽培や飼育を通して得られる体験を、保育活動にフィードバックしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもたちが散歩等で、日常的に地域の大人や子どもたちと挨拶・会話を交わしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園外活動で地域を知り、自然に触れる機会を積極的に設けている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(4)

子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの年齢や発達状況にあわせて自由に表現できるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自発的に表現するよう様々な素材を用意するなど、自由に使えるよう配慮されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自由に歌ったり、絵を描いたりしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(5)




遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども同士のけんか等については、危険のないよう見守りながら、子ども同士で解決ができるよう援助している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 異年齢の子ども同士が関わりを持てるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員は、常に公平で温かい態度・言葉遣い等で子どもに接し、信頼関係を築いている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(6)

積極的な健康増進の工夫が遊びの中でなされているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 散歩や屋外活動などを積極的に取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 散歩や屋外活動などを行う際には、紫外線対策やアレルギーへの対処を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 発達段階に応じて、運動能力を高められるような遊びの環境を意識してつくっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの既往歴や健康状態に合わせた遊びを工夫している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(1) [遊び] 評価の理由(コメント)	評価
<p>子どもが自由に選び、遊べる保育環境を工夫しています</p> <p>0歳児の保育室には、布製の積み木や柔らかなボール、布製絵本などを用意し、子どもが取り出して遊んでいます。1・2歳児室には、棚に自由に遊べる遊具を置き、遊んだ後に元へ戻せるように棚に遊具の絵を貼っています。子どもが同じもので遊べるように数を揃えています。幼児の保育室には、コーナーにブロックやままごとセット、絵本、折り紙、塗り絵などを揃え、自由に制作できるようにテーブルも数台用意しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(2) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>子どもが一斉活動にならないように工夫しています</p> <p>幼児のお店屋さんごっこでは、何のお店にするか、どのようなものを売のかなど子どもが意見を出し合い数週間かけて準備した、花屋、ケーキ屋、ラーメン屋など子ども全員が一人2個売るものを作り、当日は順番にお店屋さんになったり、お客さんになったりしたほか、乳児をお客さんに招き、5歳児がエスコートして買い物をしました。各保育室に遊びのコーナーを用意していて、自由遊びの時間は好きな遊び、ビーズやひも通しなどに集中しています。園庭では、見立て遊びや大縄跳び、砂遊びなどを楽しんでいます。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(3) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>野菜を栽培したり、亀を飼育したり、散歩に出かけて四季の移り変わりを楽しんだりしています</p> <p>毎年幼児は野菜を栽培し、生長を楽しんでいます。カレーに入れたり、スタンプングに使ったりしています。亀の飼育もしています。晴れた日は近くの公園や土手に散歩に出かけ、四季の移り変わりを楽しんでいます。近隣の畑で芋ほりをさせてもらい、収穫した芋を持ち帰り、おやつにして食べています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(4) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>リズム・歌・体操・お絵かき・自分の気持ちを表現しています</p> <p>幼児には、リトミックの時間を設け、音に合わせて動かすテンポを変えたり動物になりきったりしています。朝の会では、子ども全員が季節の歌を歌ったり、体操や遊戯をして体を楽しく動かしたりしています。乳児はクレヨンを使用し、幼児はクレパスを使って、自由に画帳に絵を描いて表現しています。幼児の作品を部屋に飾っていました。幼児は、クレパス、鋏、粘土なども自由に使えるようにしています。自由画帳に自由に絵を描いたり、台帳に自分で作った折り紙の作品を貼り付けたりしています。</p>	 
評価項目Ⅱ-1-(5) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つように配慮しています</p> <p>子ども同士のけんかなどには、子どもの年齢や特性に合わせて危険がないように見守り、特に幼児は子ども同士で解決できるように必要に応じて援助しています。異年齢の子ども同士が互いに関わりが持てるように毎日朝夕の合同保育及び朝の会は全クラス合同で行っています。お店屋さんごっこで、5歳児が乳児をつれて買い物をしています。職員は、常に公平を心がけ、子どもと話をする際は目と目を合わせるなどゆっくり話ができるように配慮しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(6) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>散歩や体操への取り組み、子どもの基礎体力を培っています</p> <p>玄関脇に写真付きの公園マップを貼っています。朝夕、園庭で合同保育を行っています。天気の良い日は、年齢に合わせて色々な公園などに出かけています。幼児は、少しずつ距離を伸ばし、30～40分かかる公園まで行ったり、バスを利用した散歩も行っています。外出時は必ず日よけ帽子をかぶっています。アレルギーや体調不良などで戸外に出られない子どもは、室内で個別に対応しています。職員は幼少年体育指導士の資格を取得し、幼児に週1回体操指導をしています。子どもの基礎体力を養うように努めています。</p>	

[生活]

評価項目Ⅱ-1-(7)

食事を豊かに楽しむ工夫をしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士が、子どもの負担になるほどに残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳児の授乳にあたっては、ほしがる時に、抱っこして声をかけながら与えるようにしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 授乳する時や離乳食を食べさせる時は、子どものペースを尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自分から食べようとする意欲や行動を大切にしながら、適切な言葉かけや援助をしている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。対象乳児がいない場合は2つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。対象乳児がいない場合は、全くおこなっていない。	

評価項目Ⅱ-1-(8)

食事の場、食材、食器等に配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある献立や食欲がわくような盛りつけなどの食事作りに配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の場としての雰囲気づくりに配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食材や食器の安全性に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの成長・発達や用途に即した食器を使用している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(9)

子どもの喫食状況を把握して、献立の作成・調理の工夫に活かしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの好き嫌いを把握し、盛り付けや調理方法を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 栄養士や調理担当者が、子どもたちの食事の様子を見る機会を設けている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 残食を調査記録し、献立・調理の工夫に反映させている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅱ-1-(10)

子どもの食生活について、家庭と連携しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 献立表を作成し、事前に配布している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 献立作成のポイントを明記した情報提供を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的にレシピを提示し、保護者に園で提供する食事に対する関心を促している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者が試食できる機会等を設けて、栄養・味付け・食べ方(噛み方)等、園で配慮していることを知らせている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(11)




午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 眠れない子ども、眠くない子どもには午睡を強要せず、静かに過ごさせるなど柔軟な対応をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 安心して心地よい眠りにつけるよう、午睡・休息の場を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児突然死症候群に対する対策を行っている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 年長児には適当な時期から午睡を一斉活動としていない。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(12)

排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの排泄のリズムをとらえ、個人差を尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> トイレトレーニングは一人ひとりの発達状況に応じて個別に対応している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園での排泄状況を保護者に伝え連携を密にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> おもらしをした子どもを激しく叱ったり、心を傷つけるような対応をしてはならないことを、全職員が認識している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(7) [生活] 評価の理由(コメント)	評価
<p>子どもが食事を豊かに楽しむように工夫しています</p> <p>食事前に、食べる量を自分から申告し完食する達成感を味わっています。職員は、子どもが苦手なものを少しでも口にできるように促しています。乳児は入園当初保護者と連携しながら授乳量や時間を決めていて、その日の状況によって子どもに合わせています。訪問調査の日、0歳児全員が完了食を小さく刻んだ唐揚げや春雨サラダを一人で食べていて、スープもこぼさず飲み終わっていました。幼児には、月1回様々な料理を作る日を設けています。4・5歳児は就学に備えて、配膳などの当番活動に取り組んでいます。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(8) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>産地に配慮して季節ごとに旬のものを使い、発達に応じた食器などを使用し箸使いの練習もしています</p> <p>食材は旬のものを購入しています。野菜は、本部や横浜市の情報をもとに、安全な産地のものを使用しています。行事や季節のイベント時には、盛り付け方を工夫しています。食事は子どもと担任と一緒に楽しい雰囲気の中で食べています。乳児は別室とし、幼児は食事室と午睡室を分けています。食器は、乳児はメラミンと強化磁器の製品を使っています。子どもの成長に合わせて、0歳児はスパウトやストローなどの飲み口を変えたり、スプーンやフォークの形状を変えています。2歳半から、箸の練習を始めています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(9) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>何でも食べられるように調理を工夫しています</p> <p>入園時に食事について聞き取り、毎日の喫食状況から好き嫌いを把握し、子どもが苦手なピーマンなどの野菜は細かくきるなど調理を工夫しています。栄養士、各はクラスを回り、子どもと会話を交わしながら食事の状況を把握しています。給食日誌に喫食状況や残食量などを記録し、毎月給食会議でメニューなどについて話しあい、献立や調理に反映させています。年間食育計画を作成し、苗植えを始め、歯、箸、身体の仕組み、赤緑黄色の野菜、うんちなどについて子どもに話をしています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(10) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>子どもの食生活について、家庭と連携して支援しています</p> <p>毎月、園だよりの給食だよりに献立表を入れて配付しています。食物アレルギーのある子どもは、事前に献立を配付し、保護者に除去すべき食材をチェックしてもらい、栄養士が確認しています。給食だよりに、旬や体に良い食材、使用したレシピなどを紹介しています。レシピは子どもたちに人気があったものを載せています。玄関に、見本食や当日と翌日の献立表を掲示して家庭の食事と重ならないように配慮しています。保護者は、年2回の懇談会の際に試食をしています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(11) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>心地よい眠りにつけるように配慮しています</p> <p>眠つけない子どもには、身体に触れて入眠を促がしています。体を休ませるなど保護者から睡眠や休息に関する希望があれば、子どもの状況に合わせて対応しています。眠れない子どもは、絵本を見たり、横になって過ごしたりと、子どもに合わせた休息の取り方をしています。午睡中は窓のカーテンを閉じ、オルゴールをかけています。乳児の午睡時中、5分おきに体位や呼吸などを確認し、SIDS(乳幼児突然死症候群)表に記録しています。0歳児は体動センサーを使用するほか、体位や呼吸を確認しSIDS表に記録しています。年長児は、10月の運動会以後は午睡をしないで、散歩に出かけたりしています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(12) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>家庭と連絡してむりのないトイレトレーニングを進めています</p> <p>年齢に合わせて声かけをして、オムツ替えや排泄を促しています。トイレトレーニングの開始は、月齢によらず子どもがトイレに興味や関心を持っていることを確認し、嫌がらずにトイレへ行く様子を見て、保護者と連絡を取りながら進めています。幼児が午睡時に漏らした時は、ほかの子どもに気づかれぬように手早く着替えています。一人一人のトイレトレーニングの状況をミーティングや昼礼で伝え、職員全員がやさしく対応することを徹底しています。</p>	



## 評価分類Ⅱ－２ 健康管理・衛生管理・安全管理

### [健康管理]

#### 評価項目Ⅱ－２－(1)

子どもの健康管理は、適切に実施されているか。

判断基準		評価
次の全てに該当する。		A
<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの健康状態を把握している。	
<input checked="" type="checkbox"/>	既往症について常に保護者から情報を得られるように努め、対応を関係する職員に周知している。	
<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて園での子どもの健康状態を保護者に伝え、降園後の対応について話し合っている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	食後の歯磨き指導を行っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目Ⅱ－２－(2)

健康診断・歯科健診の結果を保育に反映させているか。




判断基準		評価
次の全てに該当する。		A
<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの健康診断・歯科健診の記録がある。	
<input checked="" type="checkbox"/>	健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝え、連携を密にしている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	健診結果に基づき、嘱託医やかかりつけ医との連携を図っている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目Ⅱ－２－(3)

感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。

判断基準		評価
Bに該当したうえで、次の全てに該当する。		A
<input checked="" type="checkbox"/>	登園停止基準や保育中に感染症等の疑いが生じた場合の対応がマニュアルに明記され、保護者に周知している。	
<input checked="" type="checkbox"/>	保育中に発症した時は、保護者への連絡をすみやかにし、対応については保護者の事情も考慮している。	
<input checked="" type="checkbox"/>	感染症が発生した時は、速やかに保護者に情報提供している。	
<input checked="" type="checkbox"/>	感染症に関する最新情報を職員が共有している。	
B	感染症等への対応に関するマニュアルがある。	
C	感染症等への対応に関するマニュアルがなく、取り組みが不十分である。	

#### 評価分類Ⅱ－２ [健康管理] 評価の理由(コメント)

評価の理由(コメント)	評価
一人一人の子どもの健康管理について、日々対応しています	
「入園のしおり」に、健康管理について記載しています。入園時に、児童票や健康台帳に発育歴、予防接種の有無、既往歴などを記載して提出してもらい、また、アレルギー疾患や喘息など医療的な配慮が必要な場合は、医師の診断書を提出してもらい、職員はこれらの情報を共有しています。保育中の発熱・下痢・嘔吐など体調の良くない時は、保護者に状況を伝え、気になる症状がみられる場合は受診を勧めています。食後の歯磨きは、3歳以上の子どもがシリコン製歯ブラシを使用し、嘱託の歯科医がブラッシングの指導を行っています。	
定期的に健康診断・歯科健診を実施し、健康状態を把握しています	
健康診断を年2回行い健康台帳に記載し、歯科健診を年1回実施し歯科健康診査表に記載しています。健康診断や歯科健診の結果は、保護者に記録を渡し伝えているほか、直接伝える必要がある時は口頭で伝えています。虫歯がひどい子どもについては、嘱託医を紹介しています。健康診断の日、休んだ子どもには園医を紹介し、健康診断を受けてもらうように配慮しています。	
感染症に対応する態勢を整え、保護者に理解と協力を依頼しています	
感染症対応について、入園時に、「入園のしおり」や「感染症による登園許可書・登園届について」で知らせています。保育園で発症した場合、保護者の緊急連絡先に連絡します。感染症が発生した時は、玄関に「感染症のお知らせ」を掲示します。医師の診断が必要な登園許可証のほか、本年度より医療機関を受診した後に保護者に記入してもらう登園届を併用しています。症状が治癒する前や医療機関へ受診せず登園する子どもいて、感染の拡大(まん延)防止に保護者の理解と協力を依頼するさらなる工夫が期待されます。	

**[衛生管理]**

評価項目Ⅱ-2-(4)

衛生管理が適切に行われているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルは、職員参加により定期的(内容により異なるが、最低年1回を目安)に見直しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルの内容を全職員が共有するため、定期的(採用時に1回、採用後は最低年1回)に研修を実施するなど、具体策を講じている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づき清掃等が行われ、清潔・適切な状態が保たれている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 衛生管理に関するマニュアルがある。	
C	衛生管理に関するマニュアルがなく、取り組みが不十分である。	

評価分類Ⅱ-2 [衛生管理] 評価の理由(コメント)	評価
衛生管理に関するマニュアルを用意し、清掃を徹底しています 職員が参加してマニュアルを定期的に見直しています。子どもの遊具、敷物、コット(簡易ベット)をマニュアルに従って消毒しています。年度毎に話し合い、掃除の仕方など効率的に行えるようにマニュアルを見直しています。新入職員に、先輩職員がついて、掃除箇所や方法などを指導しています。掃除漏れがないように点検し、記録しています。掃除マニュアル及び衛生管理マニュアル、掃除チェック表などを用意しています。	A

**[安全管理]**

評価項目Ⅱ-2-(5)

安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地震等を想定し、備品等の転倒防止など安全対策を講じている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルは、事故や災害に適切に対応しており、全職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急連絡体制が確立している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通報や連絡体制の予行演習、地域の避難場所等への誘導などの訓練を実施している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に関するマニュアルがあり、Aの中で3つ以上該当する。	
C	安全管理に関するマニュアルがない。または、Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-2-(6)

事故や怪我の発生時及び事後の対応体制が確立しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者や救急機関、地域への連絡体制が確立している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どものケガについては、軽傷であっても必ず保護者に状況を報告し、記録している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員会議などで事故の報告、再発防止策の検討が行われ改善策が実行されている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅱ-2-(7)

外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者等の侵入防止策(出入口の施錠等)が講じられている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者等に対する緊急通報体制が確立されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者の情報が関係機関、近隣住民等から得られるネットワークができています。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅱ-2 [安全管理] 評価の理由(コメント)

評価
<p><b>防災ハンドブック「想定外から子どもを守る」を用意し、安全対策を実施しています</b></p> <p>家具の下には耐震ジェルを敷き、棚の上には滑り止めを取り付けています。事故防止マニュアルや事故対応マニュアルを備え、全員に周知しています。緊急連絡体制を確立し、自衛消防組織表を事務室に貼り出しています。保護者に電子連絡網の登録を依頼し、一斉に全保護者へ連絡できる態勢を整えています。避難訓練は、毎月危険な事態の想定を変えながら行っています。年2回消防署とも連絡を取り、通報訓練や消火訓練を実施しています。職員全員が救命講習を受講し修了証を取得しています。</p>
<p><b>事故や怪我の発生時及び事故の対応体制が確立しています</b></p> <p>保護者や医療機関の連絡先は、緊急連絡先ファイルにまとめています。子どもが怪我をした時は、応急処置をした後保護者へ連絡しています。状況によって、保護者に迎えに来てもらったり、嘱託医や医療機関で受診し治療を受けたりします。怪我ノートに記録し職員で共有しています。また、遅番連絡表に記入しておき、担当が不在でも保護者に伝えていきます。翌日朝、受け入れ担当職員が、子どもの様子や怪我の経過を確認します。事故があった時は、緊急職員会議を開き情報を共有しています。定例の職員会議において、怪我や事故の原因を調べ、改善策を話し合い、再発防止に努めています。熱性けいれんなど医療的なケアが必要な子どもについて、保護者から医師の処方薬などを預かり与薬することあるほか、緊急時は救急対応をとっています。</p>
<p><b>不審者侵入に対する避難訓練や対応策を整備しています</b></p> <p>玄関ドアはガラス張りで、外から園内が見えないようにシールを貼っています。ドアの鍵は暗証番号式で関係者以外は開けることができず、暗証番号は変更するなどセキュリティを保っています。保護者には通常迎えにくる人以外に教えないように依頼しています。他方、ドアホンのボタンが押された時は名前や用件を確認したうえで開けるようにしています。不審者対応マニュアルを備え、年1回不審者侵入訓練を行っています。不審者情報は区子ども家庭課支援課や本部から伝えられるようになっています。今回の利用者調査には、玄関ドアのセキュリティに関する意見があり、さらなる対策の検討が期待されています。</p>



## 評価分類Ⅱ-3 人権の尊重

### 評価項目Ⅱ-3-(1)

保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもに対して威圧的な言葉遣い、無視が行われないよう、職員間で相互に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> せかしたり強制したりせず、おだやかに分かりやすい言葉で話している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つ該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(2)

必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 友だちや保育士の視線を意識せず過ごせる場所がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、子どもに威圧感を与えず一対一で話し合える場所がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、プライバシーを守れる場所を用意することができる。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(3)




個人情報の取り扱いや守秘義務について、職員等に周知しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 守秘義務の意義や目的を全職員(ボランティア・実習生含む)に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いについてガイドラインをつくり、全職員に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いについて、保護者に説明し了解を得ている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報に関する記録は施錠できる場所に保管、管理している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(4)

性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 遊びや行事の役割、持ち物、服装などで性別による区別をしていない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 順番、グループ分け、整列など性別にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもや保護者に対して、父親・母親の役割を固定的にとらえた話し方、表現をしないようにしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 無意識に性差による固定観念で保育をしていないか、職員同士で反省する仕組みをつくっている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類Ⅱ-3 評価の理由(コメント)	評価
<p>子どもへの接し方の基本を踏まえ、複数の目で見守っています</p> <p>「子どもの森のおやくそく」(統一マニュアル)に子どもへの接し方を記載しています。子どもへの接し方の基本として、「子どもとスキンシップをとるように心がけること、優しく語りかける、子どもと同じ目線を心がける、子どもの話をよく聞き安心感や安定を感じさせること」などを挙げ、職員会議で確認しています。子どもと話す時は、目線を合わせ、急かさずにゆっくり子どもの言葉を待つなど、話しやすい雰囲気を作るように心がけています。オープンスペースを生かし、複数の目で見守っています。</p>	
<p>プライバシーを確保するための空間を用意しています</p> <p>友だちや職員の視線を意識しないで過ごせる場所として、午睡室や事務室などを用意し、一対一で話し合いをしたり、クールダウンの場としています。話をする時は上から見下ろすようなことがないように目線を合わせ、子どもが話しやすい雰囲気を作っています。プライバシーや羞恥心に配慮して、お泊り保育の際オムツを履いて寝る子どもにはそっと別室で援助しています。幼児用トイレはドア付きを2か所用意し、プライバシーを守っています。</p>	  
<p>個人情報の取り扱いや守秘義務について、職員や保護者に周知しています</p> <p>入社前研修や職員会議などで守秘義務の意義や目的を説明しています。職員は入社時に守秘義務誓約書を提出して誓約しています。玄関に個人情報保護方針を掲示し、保護者に周知しています。保護者には年度初めに個人情報の取り扱いに関する同意書を提出してもらっています。個人情報を含むファイルは、事務室の施錠できるところに保管しています。不必要になった書類はシュレッダーにかけて処分しています。性差による固定観念をもって保育を行わないように職員同士が注意し合っています。</p>	



## 評価分類Ⅱ－４ 保護者との交流・連携

### 評価項目Ⅱ－４－(1)

保護者が保育の基本方針を理解できるよう努力しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対しては、全体会または懇談会などで説明する機会を設けている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して、園独自のアンケートなどで保育方針が理解されているかどうか把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常保育の中で、園だよりや連絡帳などで保育方針が理解されるよう努力してる。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(2)

個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの送迎時に、その日の子どもの様子を伝えるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 連絡帳やメールなどできめ細かに情報交換を実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の意向を踏まえて個別面談を実施している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(3)

保護者の相談に応じているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 相談内容などを人に聞かれないで相談できるよう、配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 相談を受けた職員が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制になっている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(4)

保育内容(行事を含む)など子どもの園生活に関する情報を提供しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 「園だより」など定期的に発行している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園内に、その日の保育の様子を知らせる情報を掲示している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> クラスごとの保護者懇談会などで、保育内容・目的を分かりやすく説明し情報提供を図っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(5)




保護者の保育参加を進めるための工夫をしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 年間行事予定であらかじめ日時を知らせ、保護者が保育参加のための休暇等の予定を立てやすくしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育参観または保育参加を積極的に受け入れている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(6)

保護者の自主的な活動への援助や意見交換を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者が自主的な活動をできるように場所等の提供をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の活動に要請があれば職員も参加をしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅱ-4 評価の理由(コメント)	評価
<p>「入園のしおり」や園だよりで保育方針を説明し、アンケートで浸透度合いを確認しています</p> <p>入園時に、「入園のしおり」で保育方針を説明し、園だよりも記載し、保護者の理解が深まるように努めています。本部の保護者アンケートや保育園の行事アンケートにより、保育方針の浸透度合いを確認しています。保護者アンケートでは、保育方針について納得いく説明があったかどうか、行事アンケートでは行事のあり方が独りよがりになっていないか、などを質問し確認しています。毎月の園だよりに、子どもたちの様子とともに、保育目標に向かってこうしていきたいという思いを掲載しています。</p>	
<p>登降園時に、子どもの様子を聞いたり、伝えたりして情報を交換し、共有しています</p> <p>登降園時の、家庭での子どもの様子を聞いたり、保育園での様子を伝えたりしています。職員は、「遅番連絡表」で伝達漏れがないように注意しています。2歳児までは必ず毎日連絡帳で日中の様子を伝え、3・4・5歳児は連絡帳により子どもの活動に応じて週2、3回活動の様子を知らせています。各クラスの活動日誌を玄関に掲示し、一日のクラスの活動を知らせていて、保護者が楽しみにしています。個人面談やクラス懇談会は年2回定期的に行い、本年度は卒園児の保護者を招いて子どもの就学を話題として茶話会を開きました。</p>	  
<p>保護者の相談に応じる場合は午睡室や保育室で行っています</p> <p>保護者の相談に応じる時は午睡室や保育室を利用し、面談は子どもや他の職員が入室しないようにカーテンなどで仕切っています。相談は園長と主任が受け持ち、相談内容を記録して職員間で共有するとともに、保護者と継続して連携を図るよう努めています。毎月園だよりを発行し、子どもの様子や給食、献立表などを掲載しています。保護者が参観しやすいように参観週間を設け、希望に沿って保育参観を実施し、普段の子どもの姿を見てもらっています。年2回運営委員会を開催し、保護者の代表から意見や要望などを聞くとともに、運営状況を説明するなどコミュニケーションを深める機会としています。</p>	

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能

#### 評価分類Ⅲ－1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供

評価項目Ⅲ－1－(1)




地域の子育て支援ニーズを把握するための取り組みを行っているか。

判断基準		評価
	次の全てに該当する。	A
A	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民との交流の中で、施設に対する要望を把握するための具体策を講じている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民に対する相談事業を通じて把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて関係機関や他施設との検討会・研究会を行っている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅲ－1－(2)

地域の子育て支援ニーズに応じて施設の専門性を活かしたサービスを提供しているか。

判断基準		評価
	次の全てに該当する。	A
A	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の子育て支援ニーズについて、定期的(年に1回程度)に職員間で話し合われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域での子育てを支援するためのサービス(一時保育、交流保育、園庭開放等)を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民に向けて子育てや保育に関する講習・研修会を開催している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅲ－1 評価の理由(コメント)		評価
地域の関係団体などの会合を通して、関係情報を入手し活用しています		  
区の園長会に出席し、虐待や感染症の情報を入手するほか、区への要望などについて情報交換を行っています。幼保小連携事業を通して近隣の小学校や幼稚園と交流を図るとともに、子どもの就学に備えて、関係情報を収集し、活用しています。		
子育て支援活動として、園庭開放や育児相談、一時保育を実施しています		
子育て支援担当職員を配置し、子育て支援サービスの計画を作成し、取り組んでいます。区の「みどりっこカレンダー」(月刊)に、保育園が行っている育児相談や園庭開放の日時、保育園の所在地(地図)などが掲載されています。育児相談では、参加者は0歳児の保護者が多く、育児の悩みをはじめ、食べ物や子ども同士のかかわり方などが寄せられています。一時保育は年間を通して受け入れ、パンフレットに利用対象、申し込みと予約、保育時間、費用などを記載しています。職員は、子育て支援研修に参加し、事業推進に関わる必要事項を学んでいます。		

## 評価分類Ⅲ－2 保育園の専門性を活かした相談機能

評価項目Ⅲ－2－(1)




地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報提供や育児相談を実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 育児相談については、定期的(最低週に1回)に相談日を設けて対応している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園からのお知らせを地域に回覧するなどして、情報提供に努めている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅲ－2－(2)

相談内容に応じて関係諸機関・団体との連携ができる体制になっているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要な関係機関・地域の団体等をリスト化する等により情報を職員が共有している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との連携の担当者が決められている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関・団体等との日常的な連携ができている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅲ－2 評価の理由(コメント)		評価
「みどりっこカレンダー」や園の玄関に掲示し育児相談に応じています		  
<p>区の「みどりっこカレンダー」に、育児相談の予定日を掲載し、利用者の相談に応じています。「みどりっこカレンダー」は、区や地区センター、地域ケアプラザ、近隣小学校、緑区スポーツセンターなどに常備されています。利用者は、保育園の見学者や在園児の保護者が主で、子どもの口腔ケアや衣類の着せ方など様々な悩みが寄せられ、一つ一つ丁寧に対応しています。育児相談実施日を玄関にも掲示し、保護者へ知らせています。</p>		
<p>関係機関と連携できる体制になっています</p> <p>事務室に関係機関の連絡先一覧を掲示しています。関係先として、区福祉保健センター子ども家庭支援課、市の中央児童相談所や北部地域療育センターなどを記載しています。関係機関との連絡は主に園長が受け持ち、内容によっては本部と相談したうえで関係機関に連絡・相談するようにしています。日常は、在園の子ども数や感染症の発生などを区役所と連絡を取り、配慮が必要な子どもについては、療育センターと連絡を取っています。</p>		

## 評価領域Ⅳ 開かれた運営

### 評価分類Ⅳ－1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ

#### 評価項目Ⅳ－1－(1)

保育園に対する理解促進のための取り組みを行っているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の行事に地域住民を招待している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自治会・町内会、ボランティアグループ等と協力して行事を行うなど、地域の団体、機関と定期的(年1回以上)、計画的に交流を図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 小中高等学校など、学校教育との連携を積極的に図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域への施設開放や備品等の貸し出しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 近隣との友好的な関係を築くための取り組みを行っている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1～2つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目Ⅳ－1－(2)

子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の文化・レクリエーション施設等を利用している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に地域の人達と接する機会(散歩・買い物等)に積極的に交流を図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に他の園・学校・福祉施設等との交流を図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の行事や活動に参加できるよう配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価分類Ⅳ－1 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p>地域住民を夕涼み会や運動会に招待し、園に対する理解を深めるようにしています</p> <p>地域住民に、夕涼み会(夏祭り)や運動会を知らせ、参加を呼びかけています。保育園見学の保護者にも行事の参加を声かけています。夕涼み会には、15人ほどの卒園児や地域の人々が参加しています。区の「みどりっこまつり」に毎年参加し、ベイビーコーナーを設けたり、体操やわらべ唄などを披露したり、他の保育園の子どもと交流したりしています。5歳児は、就学に備えて、近隣の小学校へ見学に行き、1年生と交流しています。保育園の放送設備(アンプ)や体操の道具などを地域の団体などに貸し出しています。</p>	  
<p>近隣の小学校の体育館を借りたり、5歳児が見学して1年生と遊んだり、交流を深めています</p> <p>運動会で近隣の小学校の体育館を借りたり、5歳児が小学校1年生と遊んだり、交流の機会を作っています。日々の散歩や戸外活動の際に、近隣の方へ挨拶をしたり、公園では近隣の子どもと一緒に遊び交流を図っています。5歳児は、お泊り会の夕飯の食材をいつも給食で世話になっている八百屋で購入しています。また、学童クラブのサッカーや小学校の運動会のポスターを玄関に貼り出して保護者に知らせるなど地域のイベントに参加できるように配慮しています。</p>	



## 評価分類Ⅳ-2 サービス内容等に関する情報提供

### 評価項目Ⅳ-2-(1)




将来の利用者が関心のある事項についてわかりやすく情報を提供しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園のパンフレット・広報誌・ホームページ等により、地域や関係機関に随時、情報を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部の情報提供媒体に対して園の情報を提供している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅳ-2-(2)

利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の基本方針や利用条件・サービス内容等についての問い合わせに対しては、常時対応できるようになっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 利用希望者に見学ができることを案内している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育に支障をきたさない範囲で、曜日や時間は見学希望者の都合に対応している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 園の基本方針や利用条件・サービス内容等について、パンフレット等の資料や文書に基づいて説明している。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅳ-2 評価の理由(コメント)		評価
<p>パンフレットや入園のしおり、一時保育のご案内などにより、園の情報を提供しています</p> <p>見学や一時保育の登録に来園した保護者などにパンフレットを渡し、保育園の情報を提供しています。区のホームページに、保育園の保育内容や利用料金、入所可能な児童数などが掲載され、また、区の「みどりっこカレンダー」に、育児相談や園庭開放、体操教室などの交流保育の予定日が掲載されています。区の「みどりっこまつり」では、手書きのポスターを掲示してPRしています。「園のしおり」に、保育目標や年間行事予定、一日の過ごし方、毎日の持ち物、食事、病気などについて、利用希望者にわかりやすく記載しています。「一時保育のしおり」には、利用できる人や費用などを記載しています。</p>		  
<p>職員だれもが保育内容の問い合わせや見学希望に対応しています</p> <p>保育園の基本方針や利用条件、保育内容についての問い合わせには、原則として園長や主任、副主任が対応しています。不在の場合を想定して、職員だれもが対応できるようにマニュアルを用意しています。利用希望者には、できるだけ保育園の生活を見てもらうように配慮し、見学は約一時間かけて案内し説明しています。見学者を複数とし、質問しやすい雰囲気を作るとともに、見学者同士が交流しています。入園した子どもの保護者の大半が、保育園を見学しています。</p>		

### 評価分類Ⅳ－3 ボランティア・実習の受け入れ

評価項目Ⅳ－3－(1)






ボランティアの受け入れや育成を積極的に行っているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れにあたり、あらかじめ職員や利用者にも基本的考え方・方針が理解されるよう説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れと育成の担当者が決められており、受け入れ時の記録が整備されている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアの感想や意見を園運営に反映させている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのためのマニュアル等があり、それに基づきボランティアに対して園の方針、利用者への配慮等を十分説明している。	
C	受け入れのためのマニュアル等がなく、取り組みが不十分である。	

評価項目Ⅳ－3－(2)

実習生の受け入れを適切に行っているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れにあたり、あらかじめ職員や利用者にも基本的な考え方・方針が理解されるよう説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのための担当者が決められており、受け入れ時の記録が整備されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実習目的に応じた効果的な実習が行われるためにプログラム等を工夫している。	
<input checked="" type="checkbox"/> 実習生と職員との意見交換の機会を設けている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのためのマニュアル等があり、それに基づき実習生に対して園の方針、利用者への配慮等を十分説明している。	
C	受け入れのためのマニュアル等がなく、取り組みが不十分である。	

評価分類Ⅳ－3 評価の理由(コメント)		評価
中学生の職場体験や高校生のボランティアを受け入れています		  
<p>中学生の職場体験や高校生のボランティアを受け入れています。受け入れに当たり、ボランティア・実習生マニュアルに従って、保育園の保育方針や考え方、注意事項を説明しています。受け入れは園長が行い、活動に入ると各クラス担任が指導・助言を行っています。中学生の職場体験を毎年2～3人受け入れています。体験後に感想を聞き、以後の運営の参考にしています。保護者には、実習生などの学生が来園することを掲示で知らせています。</p>		
マニュアルに基づいて実習生を適切に受け入れています		 
<p>専門学校などから実習生受入の要請があれば、マニュアルに基づいて受け入れ、保育園の保育方針や考え方、注意事項を説明しています。受け入れは園長が行い、実習担当を主任とし、実習指導はクラス担任が受け持っています。事前に面談し、実習目的や希望などを考慮して受け入れるクラスや活動内容を決めています。通常2週間の実習期間中で、午睡時間を利用して意見交換を行い、感想などを聞いています。3年続けて実習生が職員に採用されるなど人材確保の面からも重要性を増しています。</p>		

## 評価領域 V 人材育成・援助技術の向上

### 評価分類 V-1 職員の人材育成

#### 評価項目 V-1-1(1)

保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園運営に十分な人材構成であるかをチェックし、必要な人材の補充を逐次行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の理念・方針をふまえた保育を実施するよう、人材育成の計画が策定されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個々の職員の資質向上に向けた目標を毎年定め、達成度の評価が行われている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目 V-1-1(2)

職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 内部研修が定期的実施され、職員・非常勤職員とも必要な職員が必ず受講できる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園外の研修会、大会等への参加、他の福祉施設での実地研修等が積極的に行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修の成果を職場で活かすための工夫がされている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修の成果を評価して、研修内容を常に見直している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の研修ニーズにも配慮し、研修担当者が研修計画を作成している。	
C	園としての研修計画を作成しておらず、取り組みが不十分である。	

#### 評価項目 V-1-1(3)

非常勤職員等にも日常の指導を行っているか

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務にあたっては職員と非常勤職員の組み合わせなどの配慮をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員に対し、職員と同様に資質向上への取り組みを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員の指導担当者が定められ職員間のコミュニケーションが図られている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員にも業務マニュアルが配布されている。	
C	業務マニュアルもなく、取り組みが不十分である。	

#### 評価分類 V-1 評価の理由(コメント)

評価
<p>毎月の職員会議で園の理念や方針を踏まえた保育が行われているかを確認しています</p> <p>人材の確保・育成は本部が担い、保育園は毎月本部へ子ども数を報告し、必要な職員(保育士)数を確認しています。月の途中で子ども数が増減した場合は本部に報告します。職員に欠員が出た時はフリーの職員が対応しています。毎月の職員会議において理念や方針を踏まえた保育が行われているかを確認しています。「スタッフシート」を使い、目標に対する達成度について職員・主任・園長それぞれが評価し、個別面談を実施しています。</p>
<p>本部の研修や市・区の研修などを受講できるように勤務などを調整しています</p> <p>研修は、園長と研修担当者が職員に受講希望を聞き、勤務などを調整しています。本部の研修は、必須の研修(新卒、二年目、中堅、リーダー、主任、園長など職務に基づく研修)と希望で受講する研修(行事や運動会、気になる子など個別課題による研修)から構成され、また、市や区の研修(おもちゃやわらべ唄、事故防止など)があります。職員は研修受講後研修報告書をまとめて職員会議で報告し、研修内容の共有を図っています。</p>
<p>非常勤職員にも、研修や園マニュアルによって日常業務の指導を行っています</p> <p>非常勤職員にも、「園マニュアル」を配付し、保育業務について一定レベルの確保に努めています。「園マニュアル」には、出勤時や退勤時に行う業務をはじめ、日々の子どもの援助、掃除などの基本事項や手順を記載しています。非常勤職員に対し常勤職員と同様に研修を受講してもらっています。調理員の指導は常勤の栄養士が行い、保育補助の職員には園長が保育の基本的考え方を指導するとともに、日々の保育業務については各クラス担任が指導しています。</p>



## 評価分類V-2 職員の技術の向上

### 評価項目V-2-(1)

職員のスキルの段階にあわせて計画的に技術の向上に取り組んでいるか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の振り返りや、保育所の自己評価を計画的に行う仕組みを持っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫・改善した良いサービス事例をもとに、一層のサービス向上を目指した会議・勉強会が開かれている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて外部から保育の技術の評価・指導等を受ける仕組みがある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目V-2-(2) ※新規項目

保育士等が保育や業務の計画および記録を通してみずいからの実践を振り返り、改善に努める仕組みがあるか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等一人一人が、自己の実践の振り返りをし、文章化できるように計画や記録の書式が定型化されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返りは、計画で意図した保育のねらいと関連づけて行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返りは、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの育ちや意欲、取り組む過程などを重視して行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等一人一人が振り返りを通して自己の実践を評価し、改善やその後の計画作成に反映させている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目V-2-(3) ※新規項目

保育士等の自己評価を踏まえ、保育園としての自己評価を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等の振り返りの結果を互いに報告し合い、話し合っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等の振り返りの結果から、園としての課題を明らかにし、改善に取り組んでいる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園としての自己評価は、園の理念や保育の方針、保育課程に沿って行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園としての自己評価を公表している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価分類V-2 評価の理由(コメント)




評価の理由(コメント)		評価
<p>「スタッフシート」による個人面談で職員のスキルを把握し、計画的にスキルアップに取り組んでいます</p> <p>園長が年2回(8月~9月、3月)、「スタッフシート」をもとに職員と面談しています。職員は、「スタッフシート」の項目に沿って自己評価を行います。園長は、それぞれの得意分野、例えば、体操やピアノ、習字などを把握し、発揮する場を与えます。系列園の職員と外部コンサルタントが来園する園周り研修で、他の保育園の事例を学ぶなど、自己啓発と併せて保育の質向上に取り組む機会としています。</p> <p>日々の保育日誌や行事報告書などによって振り返り、保育の改善・質向上に努めています</p> <p>日々の保育日誌に評価・反省の欄を設け、振り返りを行って記録しています。各行事の終了後反省会を開き、全員で振り返り話し合っています。職員(保育士)の自己評価は、年間・月間指導計画、週案で立てた目標やねらいをもとに振り返り、実施しています。自己評価では、活動中での子どもの様子や取り組み方など、計画的に取り組んだかを重視しています。職員が色々なことを試みながら、自分の保育を確立できるように援助しています。</p> <p>職員の自己評価の結果をもとに保育園の自己評価を行い、課題を明らかにしています</p> <p>職員の自己評価の結果を、クラス会議で報告し話し合っています。各クラス会議で話し合ったことを職員会議で発表し、保育園の自己評価をまとめ、課題を明らかにして改善に取り組んでいます。また、職員会議で小テストなどを実施し、職員全員が理念や基本方針を理解しているかどうかを確認し、全員が同じ方向を向いて保育ができるように心がけています。本部の保護者アンケートに寄せられた意見や要望について、全員で改善策を検討し、保護者に伝えています。</p>		  

### 評価分類V-3 職員のモチベーションの維持

評価項目V-3-(1)

本人の適性・経験・能力に応じた役割を与え、やりがいや満足度を高めているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 経験・能力や習熟度に応じた役割が期待水準として明文化されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の状況に応じ自主的に判断できるように、現場の職員に可能な限り権限を委譲し、責任を明確化している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員から業務改善の提案を募ったり、意見を聴取するためのアンケートなどを実施している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類V-3 評価の理由(コメント)		評価
<p>「スタッフシート」に、経験や能力、習熟度に応じた役割の期待水準を明文化しています</p> <p>「スタッフシート」に、経験や能力、習熟度に応じた役割が期待水準として明文化されています。評価項目に、登降園時の保護者とのやりとり、室内遊びのさせ方、戸外活動での配慮点、おむつの取り換え、ミルクの与え方、食事の援助、寝かしつけ、連絡帳の書き方などが設定されています。運営規程に、園長の職務を「園の業務を統括する」とし、何かあれば報告・連絡・相談することを原則にし、クラス運営について一定範囲の判断は各クラス担任に任せています。</p>		  
<p>個別的にスタッフシートをもとに希望を聞いたり、困っていることの相談に応じたりしています</p> <p>職員の業務改善提案や要望などは職員会議で取り上げています。また、園長が、年2回定期的に職員と面談し、「スタッフシート」をもとに目標の達成度合いを確認し、時期の目標や課題を設定するとともに、業務や研修について希望を聞いたり、困っていることの相談に応じたりしています。</p>		



## 評価領域VI 経営管理

### 評価分類VI-1 経営における社会的責任

評価項目VI-1-1(1)

事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。







判断基準		評価
次の全てに該当する。		A
A	<input checked="" type="checkbox"/> 組織及び職員が不正・不適切な行為を行わないよう守るべき法・規範・倫理等が明文化され職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 経営、運営状況等の情報が積極的に公開されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他施設での不正、不適切な事案を題材とした研修を行い、それらの行為を行わないよう啓発している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目VI-1-1(2)

サービスの質を維持しつつゴミ減量化・リサイクル・省エネルギーの促進、緑化の推進など環境に配慮しているか。

判断基準		評価
次の全てに該当する。		A
A	<input checked="" type="checkbox"/> ゴミ減量化・リサイクルのための取り組みを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 省エネルギーの促進・緑化の推進などの取り組みを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 環境への考え方、取り組みが明文化され、運営に活かされている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価分類VI-1 評価の理由(コメント)

評価の理由(コメント)		評価
不正・不適切な行為を行わないように「教育経営計画書」に理念・方針を明示しています		  
職員が不正・不適切な行為を行わないように「教育経営計画書」に、組織・職員に対する方針を明示しています。「教育経営計画書」は職員全員に配付し、昼礼で読み合わせています。「教育経営計画書」の重要部分は、事務室や職員用更衣室・トイレに掲示し、日々目に触れるようにしています。経営や運営に関わる情報は、本部のホームページで公開しています。園長会で報告された系列園などの事故や苦情事例は、保育園に持ち帰り、昼礼や職員会議で職員に伝え、保育園で発生しないように注意を喚起しています。		
ゴミの減量化のために、牛乳パックや広告紙、梱包材などの廃材を利用しています		  
ゴミの減量化のため、行事のお店屋さんごっこで、牛乳パックや広告紙、梱包材、空き箱などの廃材を利用して椅子やマラカスなどのおもちゃを作っています。不要になったカタログは職員がのり台紙として活用し、メモ用紙やファクス用紙は裏紙も使用しています。夏は空調機の設定温度を28℃、冬は20℃と設定しています。夏は玄関前にゴーヤのグリーンカーテンを育て、緑化に取り組んでいます。子どもは、毎年市の資源循環局職員が来園し、演じてくれる環境学習の人形劇を観て、楽しみながらゴミ分別の大切さを学んでいます。		



## 評価分類VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等

### 評価項目VI-2-(1)

保育園の理念や基本方針等について職員に周知されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針を明文化したものを掲示または職員に配布している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員に朝礼・会議等で周知し、理解を促すための説明をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針を職員が理解できているか、園長・主任が定期的(採用時1回、採用後は最低年1回)に確認している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目VI-2-(2)

重要な意思決定にあたり、関係職員・保護者等から情報・意見を集めたり説明しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な意思決定にあたり、園長は保護者と継続的に意見交換をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な意思決定(変更)について、職員及び保護者に目的・決定(変更)理由・経過等を十分に説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 異なる部門の職員による検討チームを編成し組織をあげて取り組むしくみがある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目VI-2-(3)

主任クラスの職員がスーパーバイザーとしての役割を果たしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> スーパーバイズのできる主任クラスを計画的に育成するプログラムがある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任が個々の職員の業務状況を把握できるしくみがあり、有効に機能している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任は個々の職員の能力や経験にあわせた確かな助言や指導を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任は個々の職員が精神的・肉体的に良好な状態で仕事に取り組めるよう、具体的な配慮を行っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価分類VI-2 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p>会社や保育園の方針を、玄関のほか、職員更衣室・トイレに掲示しています</p> <p>本部の理念・方針「子育てし易い社会に変えていく」などや園の方針「子どもが過ごす快適な環境と保護者のサポート」などを、玄関のほか、職員更衣室・トイレに掲示しています。昼礼で、職員全員で「教育経営計画書」を唱和し、日常の保育において、特に目指しているもの、例えば子どもの気持ちを尊重することを、言葉に表して伝えるように心がけています。本部の教育委員会が作成したテストを職員会議で行い、理念や方針を理解しているかを確認しています。</p>	  
<p>降園時の話し合いや個人面談、運営委員会などを通して保護者の情報や意見を入手しています</p> <p>降園時、時間に余裕がある時は、保護者に話しかけ、日中の子どもの活動に触れ、意見交換を行っています。保護者とは、希望があればいつでも面談に応じています。クラス会の前の全体会で、園長は保育園の方針や現状、課題について説明し理解してもらえるように働きかけています。年2回、運営委員会で保護者の意見や要望を聞いています。重要な変更は、変更理由を明確にして職員に伝え、その後、手紙や連絡網で保護者に伝えています。系列園の職員による園周り研修を受けて、改善すべきところについて指導や助言を受けています。</p>	
<p>主任や副主任が、職員にスーパーバイズができるように研修を実施しています</p> <p>本部は、主任や副主任が職員にスーパーバイズができるように研修を実施し、スキルとモチベーションの向上に取り組んでいます。主任は、行事の分担や掃除当番表を作成しています。クラスリーダーや行事担当者から保育業務や行事計画の進行状況を聞き、全体を把握したうえで、状況に応じて適切な指示を出しています。また、朝、午睡中、休憩中、合同保育中に職員と顔を合せた際は、体調に気を配ったり、仕事やプライベートな話の相談に乗ったり、職員が良好な状態で仕事に取り組めるように配慮しています。</p>	

### 評価分類VI-3 効率的な運営

評価項目VI-3-(1)

外部環境の変化等に対応し、理念や基本方針を実現するための取り組みを行っているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業運営に影響のある情報を収集・分析している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な情報は幹部職員や主要な職員間で共有するため会議等で議論し、重点改善課題として設定されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営面での重要な改善課題について、職員に周知し、園全体の取り組みとしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目VI-3-(2)

保育園運営に関して、中長期的な計画や目標を策定しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 中長期的な事業の方向性を定めた計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 次代の組織運営に備え、運営やサービスプロセスの新たなしくみを常に検討している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 次代の施設運営に備え、幹部職員は計画的に後継者を育成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営に関し、外部の機関や専門家などの意見を取り入れる努力をしている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類VI-3 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
事業運営に影響のある情報を、園長会等で収集し、理念・方針の実現のために活かしています 保育園の運営に関わる情報を、区や本部の園長会に出席して入手しています。区の園長会には、区内約80園の園長が参加し、年間2~3回開催され、地域ごとにテーブルを囲んで新園開始などの情報交換と意見交換を行っています。本部の園長会は、毎月開催され、本部からの伝達事項をはじめ、各園の運営委員会で保護者から寄せられた提案や要望、クレームや事故事例などが報告され、共有しています。園長会で話し合ったことは持ち帰り、職員会議で報告し話し合うとともに、参加できなかった職員へ回覧して周知しています。	  
期間10か年の長期計画と整合した年度事業計画の策定が期待されます 本部が中・長期的展望・視野に立って策定した「教育経営計画書」をもとに、保育園は、開園時を1年目とし期間10年の長期計画を策定しています。目標に、明るく元気で丈夫な子、あいさつのできる子などを掲げ、実施内容は、開園以来8年目となる2017年度は、5歳児の交流保育に参加する、行事交流を図り子どもの経験を広げるなどとしていました。ところが、2017年度事業計画との関連性があきらかでない部分が見られました。今後、長期計画と整合した年度事業計画の策定(整合しない場合、いずれかを見直すこと)が期待されます。	

## 利用者家族調査の結果

### 調査の概況

・調査対象 利用者(子ども)総数106人、利用者対象数106人(世帯)、有効回答数63人(世帯)、利用者総数に対する回答者割合は73%でした。  
 ・調査方法 保育園から保護者へ調査票を配付し、記入後評価機関へ直接郵送する方式により、回収しました。

### 結果の特徴

回答者の総合満足度は、「満足」が49人(74%)、「どちらともいえば満足」が14人(22%)で、合わせると全員が満足と回答していました。

個別の質問に対し、「満足」という回答が67%(3分の2)を越えた項目は、問4-7「給食の献立内容」、問4-「基本的な生活習慣」、問4-10「昼寝や休憩の対応」、問4-13「ケガに関する説明・対応」、のほか、問5-4「感染症などの情報提供」、問6-3「行事の開催日時」、問7-4「話しやすい雰囲気・態度」でした。他方、50%(半数)を下回った項目は、問2-3「園の目標や方針の説明」、問2-4「入園時に面接での聞き取り」、問2-5「保育園の過ごし方の説明」のほか、問4-2「戸外遊び」、問4-4「園外活動」、問5-1「施設設備」、問5-3「不審者侵入対策」でした。

保育園に対する意見・要望には、「この保育園にとっても満足しています。皆様いつも笑顔で、安心して預けています。いつも大切に子供達を預かっていただき大変感謝しております。」など評価する記述が多くありました。他方、「毎年先生達の入れ替わりがあるので、子どもが慣れてきたところでいなくなってしまうのがとても寂しい(複数)。」などのほか、保育園からの情報提供、給食内容(複数)、職員の表情や負担(複数)、迎えが遅くなる時の追加料金などについて改善を希望する記述が見られました。

### ■ 保育園の基本理念や基本方針について

問1 あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか(○は1つだけ)

よく知っている	まあ知っている	どちらかともいえない	あまり知らない	まったく知らない
2	38	13	9	1
3%	60%	21%	14%	2%

「1 よく知っている」または「2 まあ知っている」と答えた人のうち

1-2 その保育目標や保育方針は賛同できるか

賛同できる	まあ賛同できる	どちらかともいえない	あまり賛同できない	賛同できない
29	11	0	0	23
46%	17%	0%	0%	37%

### ■ 保育園のサービス内容について

問2 お子さんが入園する時の状況について

		満足	どちらかともいえば満足	どちらかともいえば不満	不満	その他
2-1 見学の受け入れについては		42	14	0	0	7
		67%	22%	0%	0%	11%
	その他	・上の子の状況で知っていたので、見学に行っていない(複数)				
2-2 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については		41	20	1	0	1
		65%	32%	2%	0%	2%
	その他					
2-3 園の目標や方針についての説明には		27	34	0	0	2
		43%	54%	0%	0%	3%
	その他	・覚えていない。				

2-4 入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については		28	28	1	0	6
		44%	44%	2%	0%	10%
	その他	・なかった。対象外。				
2-5 保育園での1日の過ごし方についての説明には		31	28	3	1	0
		49%	44%	5%	2%	0%
	その他					
2-6 費用やきまりに関する説明については(入園後に食い違いがなかったかを含めて)		37	25	0	0	1
		59%	40%	0%	0%	2%
	その他	・費用に関する正式説明は無く、徴収費用は随時連絡あり。				

### 問3 保育や行事の年間計画について

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
3-1 年間の保育や行事についての説明には		36	26	1	0	0
		57%	41%	2%	0%	0%
	その他					
3-2 年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては		26	33	2	0	2
		41%	52%	3%	0%	3%
	その他	・要望等聞かれない。保護者の要望が不明です。				

### 問4 日常の保育内容について

【遊び】について		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
4-1 クラスの活動や遊びについては(お子さんが満足しているかなど)		36	25	1	0	1
		57%	40%	2%	0%	2%
	その他	・わからない。				
4-2 子どもが戸外遊びを十分しているかについては		31	28	2	1	1
		49%	44%	3%	2%	2%
	その他	・施設がせまい。				
4-3 園のおもちゃや教材については(お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)		33	24	1	1	4
		52%	38%	2%	2%	6%
	その他	・おもちゃのラインナップを知らない。把握していません。良くわからない。よく知らない。				
4-4 自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については		28	29	6	0	0
		44%	46%	10%	0%	0%
	その他					

4-5 遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては		37	23	2	0	1
		59%	37%	3%	0%	2%
	その他	・わからない。				
4-6 遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては		34	24	2	0	3
		54%	38%	3%	0%	5%
	その他	・わからない。				
【生活】について		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
4-7 給食の献立内容については		43	19	0	1	0
		68%	30%	0%	2%	0%
	その他					
4-8 お子さんが給食を楽しんでいるかについては		41	19	2	0	1
		65%	30%	3%	0%	2%
	その他	・見ていないので不明。				
4-9 基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては		48	14	1	0	0
		76%	22%	2%	0%	0%
	その他					
4-10 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては		42	16	2	0	3
		67%	25%	3%	0%	5%
	その他	・昼寝は一律一緒です。わからない(複数)。				
4-11 おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては		41	16	2	0	4
		65%	25%	3%	0%	6%
	その他	・対象外。				
4-12 お子さんの体調への気配りについては		36	24	3	0	0
		57%	38%	5%	0%	0%
	その他					
4-13 保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には		43	13	5	1	1
		68%	21%	8%	2%	2%
	その他	・帰宅後傷があることがしばしばあったが、説明がなかった。				

問5 保育園の快適さや安全対策などについて

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
5-1 施設設備については		29	28	3	2	1
		46%	44%	5%	3%	2%
	その他	・シャワーがあると良いと思う。				
5-2 お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについては		38	22	3	0	0
		60%	35%	5%	0%	0%
	その他					
5-3 外部からの不審者侵入を防ぐ対策については		23	30	6	2	2
		37%	48%	10%	3%	3%
	その他	・セキュリティしているが入ろうと思えば不審者は入れる。防犯カメラが目につくところがあると良い。				
5-4 感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については		45	14	4	0	0
		71%	22%	6%	0%	0%
	その他					

問6 園と保護者との連携・交流について

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
6-1 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については		39	22	2	0	0
		62%	35%	3%	0%	0%
	その他					
6-2 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については		38	22	3	0	0
		60%	35%	5%	0%	0%
	その他					
6-3 園の行事の開催日や時間帯への配慮については		47	15	1	0	0
		75%	24%	2%	0%	0%
	その他					
6-4 送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については		33	21	5	3	1
		52%	33%	8%	5%	2%
	その他	・担任によって大きく差がある。				
6-5 お子さんに関する重要な情報の連絡体制については		40	19	3	0	1
		63%	30%	5%	0%	2%
	その他	・先生による。				



6-6 保護者からの相談事への対応には		38	23	1	1	0
		60%	37%	2%	2%	0%
	その他					
6-7 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については		40	17	1	1	4
		63%	27%	2%	2%	6%
	その他	・経験がない。電車遅延でも延長料金を取られる、遅延はしょうがないのではないかと?				

### 問7 職員の対応について

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他
7-1 あなたのお子さんが大切にされているかについては		42	17	3	0	1
		67%	27%	5%	0%	2%
	その他	・わからない。				
7-2 あなたのお子さんが保育園生活を楽しんでいるかについては		42	20	1	0	0
		67%	32%	2%	0%	0%
	その他					
7-3 アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については		26	9	0	0	28
		41%	14%	0%	0%	44%
	その他	・身近にいないので。恐ろしく、しっかり対処されているかと思いません。該当なし。不明・わかりません。私の子どもに該当しないのでわからない。対象外。				
7-4 話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては		44	19	0	0	0
		70%	30%	0%	0%	0%
	その他					
7-5 意見や要望への対応については		36	24	0	1	2
		57%	38%	0%	2%	3%
	その他	・あまり不満がないので意見したことはない。				

### 問8 保育園の総合的評価

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
総合満足度		49	14	0	0
		78%	22%	0%	0%

## 問9 保育園への意見・要望など

### 【問1 保育園の保育目標・保育方針について】

意見なし

### 【問2 入園する時の状況について】

- ・園児の部屋に連れて行ってきて、在園児からおもちゃを貸してくれたり、子ども達の生き生きとしている様子を見て安心した。
- ・初めて登園した時、子どもの名前を言われてとても感動した。
- ・入園準備品が沢山あるかと不安だったが、3月中旬の説明会で準備するものは多くはなかった。
- ・DVDの鑑賞は少し不満。

### 【問3 保育や行事の年間計画について】

- ・1年分を年度初めに教えていただけるのでよい。
- ・行事のアンケートをとり、次回につなげる努力をしてくれている。
- ・休暇の予定を立てるのに早めに知らせてくれると助かる。
- ・行事をこれ以上増やさないでほしい。

### 【問4-1 日常の保育内容【遊び】について】

- ・砂遊びなど汚れる遊びが家では出来ないのが良い。
- ・お散歩は川原や公園など沢山自然に触れて体を動かし、子どもも楽しそう。
- ・プール遊びを多くしてほしい。
- ・植物や虫と触れる時間があるといいな、「観察」の要素があったらと思う。
- ・散歩の時間を多くしてほしい。
- ・天気の良いことで散歩を変更した時には振り返りの日に散歩にしてほしい。

### 【問4-2 日常の保育内容【生活】について】

- ・子どもへの手洗いの声掛けを多くしてくれて助かります。
- ・オムツ外しも焦らずに、家庭とコミュニケーションを取ながら協力してくれた。
- ・トイレに行く習慣を付けてもらった。
- ・服が裏返しのまま着ていたり、ボタンがずれていたりする。
- ・10月半ばからの昼寝をしなくなるようだが、もう少し早いタイミングで寝つけない子には静かに遊ばせてあげてほしい。
- ・けがやトラブルの説明が足りないと思う。

### 【問5 保育園の快適さや安全対策などについて】

- ・園内の清掃はとてもきれい。
- ・園の出入り口を出るとすぐに、道路なのでガードレール設置等対応してほしい。
- ・外のドアのセキュリティ強化をしてほしい。
- ・感染症の発生メールが頂けるので助かります。
- ・感染症の発生連絡が遅い。
- ・感染症の情報を連絡網は、子どもの受診時に医師に伝え早期に病名を特定できて助かります。

### 【問6 園と保護者との連携・交流について】

- ・(保護者懇談会や個別面談などによる)話し合いの機会の連絡はもう少し早めに知らせてほしい。
- ・もう少し園の様子が知りたい。
- ・送迎時の子どもの様子のお知らせについては、先生による・良く話してくれる先生と話してくれない先生がいる。
- ・降園時に子どもの様子を口頭で教えていただけると嬉しいです。
- ・電車遅延、雪の日の遅延でも延長料金をとるのはどうかと思う、自己都合で遅れてない時はやめてもらいたい。

【問7 職員の対応について】

- ・とても良くしてくださっています！
- ・いつも丁寧に接してもらい、感謝しています。
- ・朝早くから、笑顔で迎えていただき、帰りも遅くまで仕事をされ感謝しています。
- ・担任以外の職員も見えてくれて素晴らしい対応と思う。
- ・先生方の連絡・連携が図れているのでとても安心感がある。
- ・子どもの事はいつも一人一人良く気にかけてくれる。クラスの活動時間などでは子どもの様子を良く把握してくれている。合同保育の年長児では先生の人数が限られておりトラブルに気付きにくいのではないかと思います。
- ・生活ルールを変更した時は、子どもにきちんと伝えてほしいな。

【保育園への意見や要望】

- ・この保育園に満足しています。先生はみんなやさしいです。いつも笑顔で安心して預けられます。園で過ごした話を毎日してくれます。毎日楽しそうにしています。こどもも先生方が大好きで、愛情をもって接してくださっているのが伝わります。英語の時間を設けたり、文字の練習も年長からやってくれて助かります。
- ・先生方の入れ替えが寂しいです。知らない先生が増えてきている。給食が前よりも貧相で、彩の良い食材をたべさせてほしい。夏場の室内の温度が少し暑く感じます。給食の懇談会の試食がおいしくなかった。園での様子をブログやメールで知らせてほしい、写真をもっと掲載してほしい。

■ 保育園に通っているこどもについて(保育園に2人以上通っている場合は、下のこども)

0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
4	12	17	13	8	8
6%	19%	27%	21%	13%	13%

## 利用者本人調査の結果

調査の概況
<p>・調査方法 保育状況の観察及び3～5歳児の聞き取りを行いました。評価調査者2人が乳児と幼児を分担して、クラス毎に「遊び」、「食事」、「排せつ」、「外遊び(園庭)」の様子などを観察し、また、子ども(3～5歳児)に質問しました。</p>
保育の様子・こどもの様子等結果の特徴
0歳児組
<p>昼食時、職員がおしぼりで手を拭い、「いただきます」「どうぞ召し上がれ」と言葉を交わし、細かく切った鶏のから揚げ、春さめサラダ、わかめごはん、スープを自分で食べはじめました。「おいしいね」「もぐもぐね」「ごっくんしてから食べようね」と言葉をかけています。食べ終わると食器の底にアンパンマンの絵が見えて喜んでいます。職員は、「アンパンマンね、おいしいね」など言葉を身につけていけるように言葉かけをしています。子どもは完食し、満足な表情でした。食事後は午睡用コットに移り、おむつを替えてもらい、パジャマに着替え、午睡に入りました。部屋の照明を落とし、オルゴールのCDの音楽を流しています。乳幼児体動モニターをセットし、乳幼児突然死症候群(SIDS)予防のため、5分おきに呼吸など確認し「SIDSチェック表に」に記録しています。仰向きに寝ているかを確認していました。乳児室には、布で出来た積み木や柔らかいボール、布で出来た絵本(手で触れると電車がでてくる)を用意しています。男児は、指でその絵本をなぞり、電車が見えてくると喜びの表情、「電車ねー」と職員の言葉にも反応し、何度も電車を出したりしまったりを繰り返し、発見の喜びや感動を表していました。</p>
1歳児組
<p>朝の合同保育で、園庭で全クラスと一緒に遊んでいました。男児が靴を履いて園庭に出て、雪の降った後の湿ったところを歩いていました。年長のクラスの子もたちと道路の見えるところまで進み、外の車が通るところを見ていました。最近歩けるようになった子どもの様子を保育士が見守っています。年長児がぶーぶーと声をかけて世話をしている姿が見られました。保育室に戻り始めましたが立っていることに疲れて、湿った砂の上に座り込んでしまいました。再度立ち上がり頑張っていました。途中から職員に抱かれて部屋に戻りました。職員は、歩けるようになった姿、頑張っている姿、大好きな車を見ている姿を見守り育てていました。遊びの時間、保育室に布製の箱に種類毎に遊具が用意し、一人一人思い思いの遊具を取り出し遊んでいます。おやつの前、ピアノの音楽に合わせて片付け、床に印を付いたところに一人一人が立って元気に歌を歌っていました。昼食時 手を洗いタオルで拭いてテーブルにつきました。「何かな給食うれしいな……お野菜食べられる、うれしいな・・(歌)いただきます」、「めしあがれ」で食事が始まりました。お誕生日の大好きなメニューで食べ終わるとおしぼりで口を拭い、洗い場においてきます。食事の終わらない子には「いっぱい食べたね」とほめて、「集まれしようね。」と食べ物を集めて食べやすくして完食しました。職員が午睡の担当に「お願いしまーす」と声をかけ、パジャマに着替え、子どもがうまくできないところを職員が手伝っています。トイレに行く子は自分で行きます。2歳になっている子どものほとんどが排泄を自立しています。立ってする子どもや便座に座ってする子どもも見られました。</p>
2歳児
<p>朝の合同保育で、園庭で雪だるまやかなり湿った砂場で職員と一緒に遊んでいました。職員がシャベルを使い、氷混じりの砂を集めて塵取りにおき、「これは何だと思う?」、「これは氷だよ」と話すと、小さな氷の塊を子どもたちが手で触れていました。雪に触れる冬の季節を体験していました。昼食時、複数のテーブルに分かれ、メニューは全園児同じで、お箸と陶器の食器で食べていました。食事が終わると午睡前にトイレに行き、立ってする子どもや便座でする子どももいます。乳児用トイレは両側が入口で、職員が見守っていますが、プライバシーの面では気になりました。敷物の上で着替え、脱いだ服を自分で畳んでいます。夕方の合同保育、幼児室でパズルブロックで遊んでいました。沢山のパーツの入れ物から、個別箱に移し自由に遊んでいます。「せんろ」と発声し、黄色や青色のパーツをつないで熱中しています。弟の0歳児が園長に抱かれて兄のそばに来ました。弟は兄の遊んでいるブロックに興味を持ち、じっと見ていました。園長が気づいて側におろすと、弟はパーツを掴んで箱に入れることを楽しみ、得意そうな表情で熱中していました。</p>

### 3歳児組

午睡の時間(13時から14時)、4歳児と同じ部屋でコット(ベッド)に寝ていました。コットには、バスタオルを2枚用意し、1枚を敷布、もう1枚をかけ布のように使っています。バスタオルを使うことによって、子どもは寝るときの準備や起きてからの整理も自分で行っています。服の着替えや脱いだ服の整理も自分でやっています。昼食は、4~5歳児が一緒に、食事前におやつを大きな声で歌い、「いただきます、どうぞめしあがれ」で食べ始めます。子どもは、好きな食べ物はご飯や野菜、イチゴなどの果物を挙げていました。合同保育で、アンパンマンなどのパズルをして楽しそうに遊んでいました。5歳児が発表会劇の練習をしている様子を舞台の前に座って見て、うまくできた時は拍手をして喜んでいました。

### 4歳児組

好きな遊びは、ブロックや人形、ままごとあそびで、楽しそうに遊んでいました。給食で好きなものは、カレーやから揚げです。訪問調査の日、大好きな鶏の唐揚げが出る日で、唐揚げのお代わりをしていました。唐揚げを落とした子どもは、職員に言うておかわりをもらい、美味しそうに食べていました。園庭には、砂場と「てんとう虫ジム」と呼んでいる滑り台があり、砂場でプリンなどの食べ物を作って遊んでいました。滑り台の真ん中に大きな穴があり、子ども達はその穴をくぐって見せていました。みんなで作った雪だるまを、小さい子どもが触って壊しているのを見て、4歳児は怒った表情を見せていました。5歳児に交じって縄跳びを楽しんでいました。手でクラゲや龍、かえるなどの形をつくる手遊びを楽しく遊んでいました。

### 5歳児組

5歳児は、午睡をしないで園庭で遊ぶ子どもがほとんどです。先生がロープの片方をフェンスにくくりつけ、子どもたちを一行に並ばせて、ロープを回し、一人ずつ順番にロープを飛ばせていました。子どもはロープを飛ばすたびに、1、2、3と数え、大体20ぐらい数えると次の子どもに交代していましたが、ある子どもは102回も飛ばせていました。室内でカルタ取りをしていました。先生が読み手になり、子どもたちが読み上げた「かるた」を大きな声を出しながら、取り合っていました。先生は子どもに取った枚数を数えさせ、次はその数よりもっと取らせるように工夫していました。発表会の劇を練習する場面です。インソップによる「金の斧・銀の斧」の劇で、正直者の「きこり」など子どもたちの役を決め、先生のピアノに合わせて歌いながら楽しそうに大きな声をあげて練習していました。